

ほほえみ

発行:新潟県立津川病院 電話 0254-92-3311

私たちは、良質な医療及びケアを提供し、地域医療の充実と発展に努めます。

2023年頭のあけまつ

皆様、あけましておめでとうございます。

コロナ禍の中、3回目の正月を迎えました。一般住民の方でも4回目、5回目のワクチンを済ませた人も多くなって来たと思いますが、1日平均2千人を超える新潟県民が感染する状況が続いています。阿賀町でもワクチンはチキンと打っていたが、感染してしまったという方も増えてきました。軽症のまま後遺症もなく回復したという方が大多数で、おそらくはワクチンの恩恵であると思われる。しかし中には重症化する方もいないわけではありません。津川病院でも、職員の家族や職員自身が感染する事態が発生していますが、職員の努力により、幸いにも院内での集団感染という状況は免れています。新型コロナウイルスの問題は、今年も1年かけて職員が一丸となって戦っていかねばならない問題であります。



院長 原 勝人

阿賀町の高齢化率はついに50%を超えました。実際に肩車で高齢者を支える社会が、日本の中でもいち早く到来した地域になりました。他の地域が見本とすべきモデルになるようにしたいと思っています。コロナ禍の状況では、地域の中である程度の医療を完結出来るようにという必要性が増してきています。東蒲原郡の旧4町村は合併し阿賀町になりましたが、広大な東蒲原郡がそのまま阿賀町として残っています。この広大な阿賀町の救急医療、特に2次救急を阿賀町だけに任せるとすることは出来ないと考えています。地域の皆様から必要とされる医療を、津川病院は今後も提供し続けてゆきたいと思っています。

地域に信頼される病院を目指す取組としては、新型コロナウイルスのPCR検査の結果の伝達を確実にし、その伝達の事実を確認するという事を継続してゆきたいと思っております。また、安全安心な医療を提供するために、本年も医療安全には力を入れて取り組んでゆきたいと思っております。地域に信頼される病院を目指す取組を真摯に続けながら、地域の皆様方からも応援いただき、県立津川病院が必要な病院であることを発信してゆきたいと考えています。院内外の皆様、本年もどうぞよろしくお願い致します。

糖尿病教室のご案内

津川病院では、毎月1回糖尿病教室を開催しています。

糖尿病の患者さんはもちろんご家族など、どなたでも参加いただけます。

日 時 1月16日(月) 午前10時 から15分程度

場 所 内科外来(待合室テレビ前)

講義内容 「糖尿病の検査について」

私たち病院スタッフと一緒に、糖尿病について勉強しましょう。

